

プレスリリース

2013年05月31日

Resonessence Labs 製 DA コンバーター新製品のご案内およびファームウェアアップデートのご案内

新製品のご案内

株式会社エミライ(emilai inc. 本社:東京都品川区, 代表取締役社長:河野 謙三)は, カナダに本拠を構える BCIC Designs Inc 社のオーディオブランド「Resonessence Labs」の新製品取り扱いを開始いたします。発売は 2013 年 7 月 1 日を予定しており, 当社オンラインショッピングサイトの他, 全国のオーディオ・ビジュアル専門店様にてお買い求め頂けます。これに伴い, 旧製品は流通在庫のみで販売を終了いたします。

製品名 : INVICTA MIRUS

型番 : RSL-INVM

商品ジャンル : SD カードスロット搭載 24bit/384kHz PCM&DSD64 (2.8MHz)・DSD128 (5.6MHz)

対応 USB D/A コンバーター

希望小売価格 : 648,900 円 (税込)

発売日 : 2013 年 7 月 1 日



製品の特徴：

ヘッドホン出力を省略することで ESS Sable 9018 DAC チップをチャンネルあたり 1 枚贅沢に使用した Resonance Labs のハイエンド DAC シリーズ『INVICTA』の新フラッグシップ D/A コンバーターです。8ch 分の差動出力を全てモノラル出力に使用する贅沢な構成で、更なる低ノイズ、低歪み化を達成いたしました。

- ES9018 の 8ch 分の差動出力を全て 1 つのチャンネル出力に使用する贅沢な構成で、ダイナミックレンジ 130dB, THD+N が-114dB と更なる低ノイズ、低歪み化を達成いたしました
- SD カード、USB (DoP) 入力の両方で DSD128 (5.6MHz) の DSD データの再生に対応いたします。DSF フォーマット、DFP フォーマット両対応です
- SD カード、USB (DoP) 入力の両方で 24bit/384kHz の PCM データの再生に対応し、DXD フォーマットの再生も可能になりました
- フロントパネルのレイアウトを変更し、サンプリングレートの確認が容易になりました
- IR センサーの位置変更により、リモコン操作に対する感度が向上いたしました
- Apple 製 IR Remote による操作が可能になりました
- OELD ディスプレイの色調が変更になりました

製品の仕様：

音圧周波数特性：20 - 20KHz, +/- 0.1 dB

全高調波歪み率+ノイズ：<0.0002%(-114dB), 1kHz(XLR,RCA)

ダイナミックレンジ：130dB, A-weighted (XLR), 125dB, A-weighted (RCA)

入力端子（初期設定）：AES/EBU 1 系統， BNC デジタル 2 系統， 光デジタル 1 系統， USB2.0 1 系統

出力端子（初期設定）：光デジタル 1 系統， アナログ XLR 1 系統（4.6Vrms±5%）， アナログ RCA 1 系統（2.3Vrms±5%）， ヘッドホン出力 2 系統（5.1Vrms±5%）

対応フォーマット：WAV, AIFF, FLAC, DSDIFF/DSF

消費電力：約 30W（最大）

サイズ：22.0cm(W) x 28.2cm(D) x 5.0cm(H) ※脚部含む

重量：2.9kg

製品名：INVICTA（新バージョン）

型番：RSL-INV2

商品ジャンル：SD カードスロット搭載 24bit/384kHz PCM&DSD64（2.8MHz）・DSD128（5.6MHz）

対応 USB D/A コンバーター

希望小売価格：648,900 円（税込）

発売日：2013 年 7 月 1 日



製品の特徴：

Resonance Labs のハイエンドライン DAC シリーズ『INVICTA』のバージョンアップタイプです。

従来品で仕様されていた ES9016 を ES9018 へとアップグレード。フロントパネルに搭載されているへ

ヘッドホン専用端子（バランス出力対応）は、ES9018 を搭載する専用の PCB 基板からダイレクトに信号が伝送され、ヘッドホンを強力にドライブします。

- ESS Sable 9018 DAC チップをヘッドホン出力専用とラインアウト出力専用とにそれぞれ 1 枚ずつ使用しています
- SD カード、USB (DoP) 入力の両方で DSD128 (5.6MHz) の DSD データの再生に対応いたします。DSF フォーマット、DFP フォーマット両対応です
- SD カード、USB (DoP) 入力の両方で 24bit/384kHz の PCM データの再生に対応し、DXD フォーマットの再生も可能になりました
- フロントパネルのレイアウトを変更し、サンプリングレートの確認が容易になりました
- IR センサーの位置変更により、リモコン操作に対する感度が向上いたしました
- Apple 製 IR Remote による操作が可能になりました
- OELD ディスプレイの色調が変更になりました

製品の仕様：

音圧周波数特性：20 - 20KHz, +/- 0.1 dB

全高調波歪み率+ノイズ：<0.00032%(-110dB), 1kHz(XLR,RCA) ：<0.001%(-100dB), 1kHz(Headphone)

ダイナミックレンジ：125dB, A-weighted (XLR), 120dB, A-weighted (RCA), 118dB, A-weighted (Headphone)

入力端子（初期設定）：AES/EBU 1 系統、BNC デジタル 2 系統、光デジタル 1 系統、USB2.0 1 系統

出力端子（初期設定）：光デジタル 1 系統、アナログ XLR 1 系統 (4.6Vrms±5%)、アナログ RCA 1 系統 (2.3Vrms±5%)、ヘッドホン出力 2 系統 (5.1Vrms±5%)

対応フォーマット：WAV, AIFF, FLAC, DSDIFF/DSF

消費電力：約 30W（最大）

サイズ：22.0cm(W) x 28.2cm(D) x 5.0cm(H) ※脚部含む

重量：2.9kg

INVICTA ファームウェアアップデートのご案内

ファームウェアアップデートにより以下の機能が追加されました。ファームウェアのアップデートは Resonance Labs Japan 公式サイトからダウンロードいただくことでご利用が可能です。

<追加される機能>

サンプリング周波数 5.6MHz の DSD データの再生機能

SD カードスロットおよび USB 入力からの 5.6MHz DSD データの再生に対応いたしました。

24bit/384kHz までの PCM データの再生機能

SD カードスロットおよび USB 入力からの 24bit/384kHz までの PCM データの再生に対応いたしました。DXD フォーマット (24bit/352.8kHz) の再生も可能です。

CONCERO ファームウェアアップデートのご案内

ファームウェアアップデートにより以下の機能が追加されました。ファームウェアのアップデートは Resonance Labs Japan 公式サイトからダウンロードいただくことでご利用が可能です。

<追加される機能>

24bit/384kHz までの PCM データの再生機能

USB 入力からの 24bit/384kHz までの PCM データの再生に対応いたしました。DXD フォーマット (24bit/352.8kHz) の再生も可能です。

PC との USB 接続時に同軸デジタル入力を有効にする機能

PC と USB 接続している場合において、同軸デジタル端子からの信号入力を有効にする機能が追加されました。「Up Button」を 2 度押すことで同軸デジタル入力を利用可能となります (デフォルトは同軸デジタル出力)。

Web サイト

<http://www.resonancelabs.jp/>

<会社概要>

社名：株式会社 エミライ emilai inc.

web サイト：http://www.emilai.co.jp/

本社：〒141-0032 東京都品川区大崎 1 丁目 2-3

代表取締役：河野 謙三

TEL: 03-6365-6330 (大代表・国際貿易事業部) / 03-6365-6350 (ホームエンターテインメント事業部)

FAX: 03-5770-7883

<お問い合わせ先>

【電話でのお問い合わせ】

国際貿易事業部

TEL：03-6365-6330

受付時間：平日 11:00 から 18:00 まで

【メール・FAXでのお問い合わせ】

国際貿易事業部

Mail：resonessencelabs@emilai.co.jp

FAX：03-5770-7883

受付時間：年中無休・24 時間受け付け

※ プレス関係者様・販売店様はその旨ご連絡下さい。